

高知大学医学部医学科同窓会会報

やまもも

高知大学医学部医学科同窓会
会長 廣瀬 大祐
〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮
TEL:088(866)0034
FAX:088(866)0065
dosokaij@kochi-u.ac.jp
<http://www.kochi-ms.jp>

第36号

2023年同窓会総会(8月)・同窓会懇親会(11月)ご案内

コロナ禍もやっと収束に向けて明るい兆しが見え始め、社会全体が元の姿を取り戻しつつありますが、同窓生の皆様はまだ感染予防に神経を使う日々をお過ごしのことと存じます。

本年度の同窓会総会は、8月5日(土)に下記のとおり行います。議題は令和4年度事業報告や会計決算報告、令和5年度事業計画や会計予算(案)となり講演会は開催いたしません。

本年10月で高知医科大学と高知大学が統合して20周年を迎えます。コロナ禍で懇親会は中止となり、会員の皆様より近況などを語り合いながら旧友を深めたいなどのご意見も数多く統合20周年記念式典が行われる令和5年11月25日(土)に大同窓会総会・懇親会を開催することといたしました。卒期単位やクラブ単位、教室単位でも受付をいたします。

同窓会総会の出欠のお返事は7月28日(金)までに、大同窓会総会・懇親会の出欠のお返事は8月末日までに概算で構いませんので、FAXまたはメールにてご連絡ください。

Faxでのお返事はP10頁の用紙をご利用下さい。

FAX:088-866-0065 メール:dosokaij@kochi-u.ac.jp

記

(同窓会総会)

- 開催日時:2023年8月5日(土) 午後6時～
- 開催場所:ザクラウンパレス新阪急高知12F 「堇の間」
高知市本町4-2-50 TEL088-873-1111

(大同窓会懇親会)

- 開催日時:2023年11月25日(土) 午後6時～
- 開催場所:ザクラウンパレス新阪急高知3F 「花の間」

《会長挨拶》

高知大学医学部医学科同窓会

会長 廣瀬 大祐 平成元年（第6期卒）

医学部創立50周年に向けて

高知大学医学部医学科の前身である高知医科大学は昭和53年（1978年）4月に1期生を迎え入れました。今から5年後の2028年に開学50年を迎えます。

高知医科大学は昭和56年（1981年）10月19日附属病院での診療を開始し、開学20周年にあたる平成10年（1998年）に看護学部を新設、平成15年（2003年）10月に（旧）高知大学と統合し、（新）高知大学医学部となりました。

高知大学全体としては2024年に（旧）高知大学創立75周年を迎え、2022年～2024年をアニバーサリー期間として様々な企画がされています。

今年2023年は高知医科大学と（旧）高知大学の統合20周年にあたります。11月25日（土）には記念式典がおこなわれます。式典後には高知大学医学部同窓会主催の大同窓会懇親会を開催します。大懇親会には記念式典に参列された方々を来賓として招待する予定です。コロナ禍では大勢が集ることが難しい日々が続きました。同窓会も同じです。皆様との親睦を深め、記念式典および懇親会が医学部創立50周年のキックオフとなることを心から願っています。

8月には通常と同窓会総会を開催します。講演会はございません。11月の懇親会と合わせて是非ご参加ください。お待ちしております。

同窓会懇親会や創立50年に向けた取組など詳しいことは、今後、同窓会ホームページや年2回発行の同窓会報「やまもも」で告知していきますので、ホームページをご覧ください。ホームページで過去の「おこうだより」や「やまもも」もご覧になれますので、ぜひご利用ください。

ID : kms パスワード : yamamomo





未来を目指す高知大学

危機管理医療学講座

西山 謹吾 昭和 59 年 (第 1 期) 卒

皆さんこんにちは 1 期生の西山謹吾です。私は今年定年退官を迎え、現在は危機管理医療学講座（寄附講座）で仕事をさせてもらっています。約 25 年間大学を離れていましたが、2019 年久しぶりに戻った大学で気づいたことを皆さんに報告します。

〈施設について〉

様々なドアがカード式になりセキュリティが強化されています。カードがなければなかなか出入りできません。今までは全く無防備な病院でしたが当然の流れなのでしょう。次に驚いたのは駐車場が有料になっていたことです。職員も増えそのため駐車場も広げられ、病院東側の道路を隔てた野球場も職員専用の駐車場に変わっていました。駐車場はすべて有料で学生・職員も駐車料金を徴収されます。ちょっとした空きスペースはすべて駐車場になっています。グラウンドは災害時には緊急ヘリポートとして利用する予定です。医学部の図書館前の池はそのままで、池の西側には 1998 年に看護科棟が建てられました。

病院の玄関前に調剤薬局が入りました。その横にはコンビニができ、その 2 階には研修室があります。ちなみに病院北側の国道 32 号線沿いには 2 軒のコンビニができていました。公共交通に関してはバスの便が今年に入り、また削減されバスの利便性は改善できていません。病院への通院手段は自家用車がメインになります。外来棟の中にはドトールの喫茶ができました。

〈イベント〉

新入生には一泊の高知県内研修旅行は行っております。学園祭は私たちが 4 年生の時に初めて行い、その後もコロナの時期以外は続けられています。また国分川で行っていたボートレースは今では行われなくなっています。オープンキャンパス（今年は 8 月 6 日（日））には卒業生の子供さんたちも多く来られています。

〈医学部と病院〉

医学科ではナンバー内科、ナンバー外科制度がなくなり内科はそれぞれの診療内容を表す科に、外科は 2019 年度に統合外科として再編されました。1986 年に救急部が設置されましたが、救急患者はわずかでした。しかし時代も変わり救急科研修が初期研修制度では必須化され、救急をやらない病院には研修医が集まらなくなりました。2019 年に私は大学に戻り、救急受け入れを徐々に増加させ 2022 年度には 2600 台の救急車を受け入れるようになり、研修医も当院で救急研修ができるようになりました。

〈新型コロナの影響〉

COVID-19の流行の余波を受け、病院食堂が2023年4月から閉鎖となりました。ご家族の面会禁止が主原因です。みんな屋は売店やコンビニに弁当などを買いに行かなくてはなりません。また玄関前の噴水が撤去されて、1階建てのマルチスペース棟が跡地に建てられました。これは感染症流行時には発熱者対応エリアに、また南海トラフ地震時にはトリアージスペースとして活用することとなっています。2015年に免震の第2病棟がオープンし、そこには救急外来・手術部、ICUなどが入っています。手術室は10室から12室に増え、ICUも6床（実質4床運用）から12床に増床しており平日はほぼフル稼働しています。手術室はかなり広くとられてロボット手術や、術中MRI撮影はできる部屋もあります。

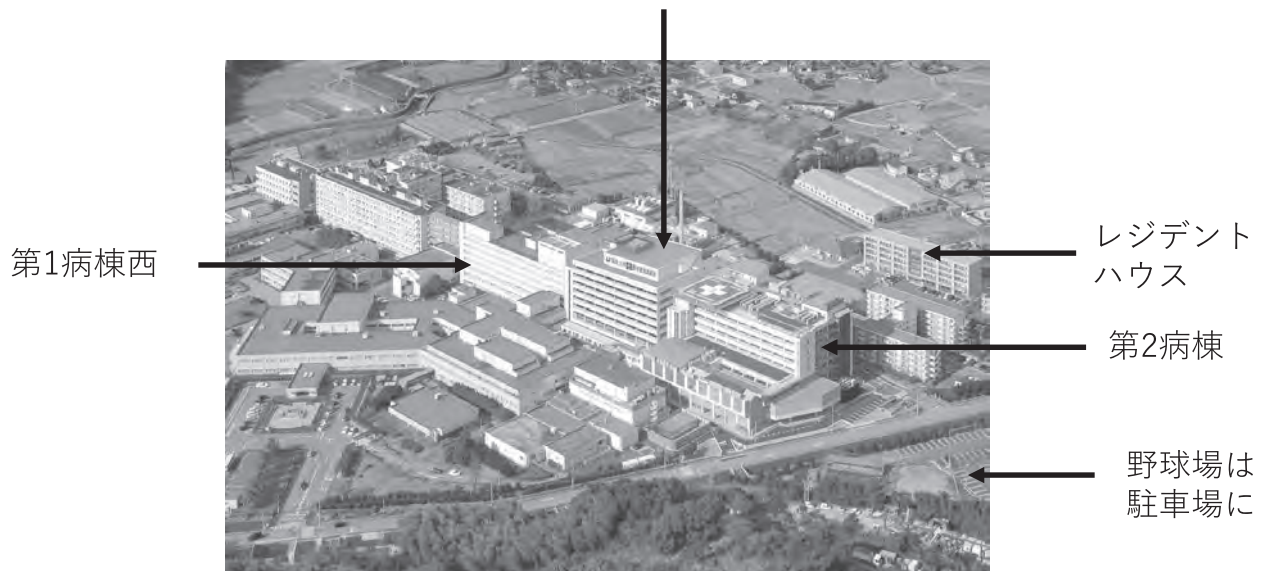
第1病棟は築40年以上が経過し、新型コロナウイルス対策では苦慮しました。まず病棟のトイレが各部屋にはなく集合型トイレであること、陰圧設備がないこと、4人病床などすべてが狭いことなどです。

〈これからの高知大学〉

現在第3病棟の建築が始まりました。もちろん免震棟で感染対策もでき、2025年1月に完成予定です。その次は外来棟の改修に入ります。より快適に仕事ができる病院を作って、若い先生方に次世代を任せたいと思っています。

長いこと高知大学を離れている方は一度また大学を見に来てください。

建築中の第3病棟（完成図）





名古屋から思い出す岡豊キャンパス

名古屋大学医学系研究科

宮田 卓樹 昭和63年(第5期)卒

皆様、こんにちは。私は1982年に入学、卒業後2年間の研修医（耳鼻咽喉科）、4年間の大学院（生理学）、3年間のポスドク（書類上は理研つくば2年、東大1年）という合計15年間を高知医大で過ごしました。その後、留学（米国コロラド大）、阪大、理研（和光）を経て2004年から名大の学部生に解剖・発生を教える職にあります。研究としては、ずっと「脳がどうやってできるか」を問うています。先例に倣って「近況報告」と思い、岡豊キャンパスに関係の深いお話をさせていただきます。

ここ数年、1年生向け必修クラス「医学入門」の枠で「…に関心を持って向き合う」というタイトルで1コマ担当しています。狙いのひとつは2年進級後すぐに始まる解剖実習に向けての「耕し」ですが、もうひとつ「私はどうやって今の在りように至ったか」という「宮田の発生」物語もします。これは、研究医作りが期待され、それを念頭の入学枠も持つ名大にあっても基礎で働くことが絶滅危惧と聞く中で、かつての私が何に対し、どういう経緯に関心を持つようになったか、そしてどうやって続けて来られたか、などのどれかが、彼らの好奇心・関心の対象になり得るかもしれないと思ったからです。

3年冬の生理学実習の日に小川正晴助教授がウサギの頸動脈を出しながら「副腎細胞が神経細胞になる」（1984 Ogawa et al. Nature）とご自身の研究内容をつぶやかれたのを聞き、後日（春休みに）研究室を訪ね、培養された細胞を見せてもらいました。「運命が変わる・生かしたままじかに見られる」ということが面白く、居候を始めました。ただし特にテーマを持って取り組むではなく、ネズミ交配を手伝いつつ論文のハシゴで小川先生の取り組みの周辺・過去のことを「調べ学習」してみるなどでした。ポリクリで臨床全般に関心が深まり、「鍛えスタイル」に強く惹かれ臨床内容に親和性があると感じた耳鼻咽喉科に入局し、研修医として働きました。卒業後の基礎はとても考えられなかったとはいえ、入局の前に齋藤春雄教授に私の素性として居候歴はお話ししてありましたので、大学院をどうするかが分岐点でした。培養細胞やそれ以下の分解能で考えることを学部生時代にささやかながらも体験していた私は、臨床の事情や患者さんに役立つ研究を私なりに飲み込んだ上で、生物学探求に挑んでみたいと考え、基礎（小川先生のもとの研究）を選びました。耳鼻科時代に叩き込まれた「患者さんにへばりつく」姿勢で細胞たちに向き合うという私にとっては普通のつもりだった行為が、私よりも2年+2年早く研究を始め（憧れの対象だった）同学年の理学部出身の方から「マニアック」との感嘆符を頂戴したことに驚くとともに、少し自信にもなりました。3年間続いた1年契約ポスドク生活は、振り返ると冷や汗ものですが、小川先生と御子柴克彦教授（阪大・理研つくば→東大）の研究連携のもとでなんと刺激的な探求と人的交流（その後にもますますと続くことになる）の機会をいただいたか、とも振

り返ります。

大学院からポストドク時代に密に付き合った「リーラー」という名の自然発症変異マウスがいます。よろつく(reel)のでそう名付けられたこのマウスは小脳や大脳に神経細胞の並び損ねがあり、その病因探求が同時に「正常発生メカニズム探し」でもありました。先行キメラ実験が「欠損遺伝子産物は、並ぶべき神経細胞の外に『先生』役として存在しそう」と示唆していたことを受け、小川先生は、成りラーマウスに対して正常胎生期マウス脳ホモジネート(=リーラーにとり異物)を注射し、「正常マウスにのみ存在する『先生』分子Xに対する抗体」を得ました(免疫の山元弘助教授、高橋聖一先輩にお世話になりました)。私は主治医としてハイブリドーマを胸腺細胞で元気づけるなどケアしつつ、得た抗体を正常マウス由来の脳原基組織にかけて「X」の機能を奪う、逆にリーラーマウス由来の脳原基組織に「X作り細胞」をかぶせて治療的培養する実験を通じて、神経細胞の並びが「X」に制御されると証明する(1995 Ogawa et al. Neuron ほか)のに貢献できました。「X」は海外チームによってリーリン reelin と名付けられ、発生期における神経細胞配置に対する役割のみならず、現在、シナプス機能への貢献そしてその欠損・変異の精神疾患への関与が知られるようになっていきます。ちなみに名大2年生に対する発生学講義で上記「原因は外にあり」をどう知ったかの別例として、三好勇夫教授の「MT-II細胞」樹立物語-----女性の成人T細胞白血病患者の細胞を増えやすいよう元気づけるべく健康な男性のリンパ球と混ぜると男性由来細胞が異常に増えていた(1981 Miyoshi et al. Nature)-----も「科研費ニュース2011 Vol.3 成人T細胞白血病とHTLV 発見物語」を使って紹介しています。

まだ遺伝子ノックアウト技術のなかった1970年代に、リーラーマウスが天賦の教材としてどう愛用されてきたかを追体験してもらおう企画を名大1年生(毎年、一部学生に対し)、予備校生(2018年、河合塾)、高校生(2016, 2018年)、小中学生(2007, 2014年)に向けて行なっています。歩行診断(好きな擬態語を使うなど命名権を付与)、脳形態・サイズ比較(どちらの脳が正常でどちらがリーラー・どこが異常)、凍結切片の染色(トルイジンブルー)・明視野顕微鏡観察(本来どこにどんな色・どんな並び規則、どう乱れる:昔組織学実習用だったお古の顕微鏡)などです(写真は2014年の小・中学生向け)。じつは、上記コースを高校生として体験した1人が6年生として、小学生として体験した1人が3年生として現在名大医学科に居ます。このコースだけで彼らの進路選択に強い影響などとは思いませんが、あの頃小川先生のところで培養細胞を見たという「蝶のひと羽ばたき」が後に何にどうつながったかと自らを振り返りながら、ささやかな機会の持つ力は大きくなり得るとも感じるので、体験的なきっかけづくりを「l'esprit préparé (by パスツール)」(荒田次郎教授が「おこうだより」1984年3月号の随想で紹介)の「préparé」の一つと思うことにして、続けています。



第117回医師国家試験報告

医学教育創造センター

教授 藤田 博一 平成8年(13期)卒

医師国家試験の受験支援に関して、同窓会よりさまざまなご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

2023年2月4日、5日に実施された第117回医師国家試験は、本学からは138名(新卒124名、既卒14名)が受験しました。新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの流行が懸念されましたが、出願した138名全員が受験することができました。試験は、まだ寒さの厳しい中、サンメッセ香川で実施されました。全国の合格率は、新卒94.9%、既卒55.2%、全体91.6%でした。本学は、新卒97.6%(121名)、既卒57.1%(8名)、全体93.5%(129名)が合格しました。

今年の国家試験における全国の合格率は、昨年(91.7%)とあまり変わっていません。しかし、合格基準の推移を見てみると、相対評価で合否が決まる、必修問題を除いた一般問題及び臨床実地問題の得点率は、69.7%(115回)→72.1%(116回)→74.6%(117回)と年々上昇しています。これは、問題が容易化したわけではなく、受験生の試験対策が進んでいることが要因と考えられます。そのため、ちょっとしたミスが大きく影響する可能性があります。また、「9割が合格する試験」という現実(裏を返すと1割しか不合格とならない)も、受験生にとって心理的に大きなプレッシャーとなっていることは容易に想像できます。

さらに、令和5年3月31日に厚生労働省から医師国家試験の新しい出題基準が発表されました(厚生労働省のHPをご覧ください)。臨床実習でよく出会う疾患については深い内容まで問われ、めったに出会うことのない稀な疾患は、疾患を想起できれば良いと、疾患ごとに出題の深さが変わるというのが主な変更点になります。

この変更がどのように影響するかは分かりませんが、全国の大学も同じ状況ですので、どのような試験になろうとも、十分に対応できるよう卒前教育を充実させていきたいと考えています。今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

◆医師国家試験合格状況

回数及び 実施年	卒業生	受験者			合格者			合格率			総 順	合 位	国立大学 順 位
		新卒 名	既卒 名	計 名	新卒 名	既卒 名	計 名	新卒 %	既卒 %	計 %			
第77回(第) 昭和59年	第1期生 97名	97	—	97	97	—	97	100.0	—	100.0	1/76	1/39	
第79回 昭和60年	第2期生 85名	85	—	85	82	—	82	96.5	—	96.5	8/76	5/39	
第80回 昭和61年	第3期生 105名	105	3	108	99	2	101	94.3	66.7	93.5	18/79	14/42	
第81回 昭和62年	第4期生 89名	89	7	96	83	5	88	93.3	71.4	91.7	28/80	22/43	
第82回 昭和63年	第5期生 107名	106	8	114	103	5	108	97.2	62.5	94.7	6/80	4/43	
第83回 平成1年	第6期生 101名	101	7	108	94	7	101	93.1	100.0	93.5	15/80	9/43	
第84回 平成2年	第7期生 91名	91	7	98	87	7	94	95.6	100.0	95.9	4/80	2/43	
第85回 平成3年	第8期生 99名	99	4	103	86	2	88	86.9	50.0	85.4	49/80	35/43	
第86回 平成4年	第9期生 101名	101	15	116	94	10	104	93.1	66.7	89.7	19/80	12/43	
第87回 平成5年	第10期生 101名	100	11	111	92	9	101	92.0	81.8	91.0	44/80	29/43	
第88回 平成6年	第11期生 95名	94	11	105	92	6	98	97.9	54.5	93.3	11/80	8/43	
第89回 平成7年	第12期生 101名	101	8	109	97	4	101	96.0	50.0	92.7	17/80	9/43	
第90回 平成8年	第13期生 82名	82	9	91	80	7	87	97.6	77.8	95.6	17/80	8/43	
第91回 平成9年	第14期生 95名	94	4	98	88	0	88	93.6	0.0	89.8	39/80	22/43	
第92回 平成10年	第15期生 101名	101	10	111	91	5	96	90.1	50.0	86.5	66/80	39/43	
第93回 平成11年	第16期生 97名	97	16	113	85	10	95	87.6	62.5	84.1	52/80	36/43	
第94回 平成12年	第17期生 86名	86	18	104	79	7	86	91.9	38.9	82.7	34/80	23/43	
第95回 平成13年	第18期生 92名	92	18	110	84	13	97	91.3	72.2	88.2	63/80	42/43	
第96回 平成14年	第19期生 97名	97	13	110	93	9	102	95.9	69.2	92.7	33/80	21/43	
第97回 平成15年	第20期生 89名	89	7	96	81	4	85	91.0	57.1	88.5	54/80	31/43	
第98回 平成16年	第21期生 101名	101	11	112	96	6	102	95.0	54.5	91.1	32/80	21/43	
第99回 平成17年	第1期生 98名	98	10	108	92	5	97	93.9	50.0	89.8	45/80	26/43	
第100回 平成18年	第2期生 99名	99	10	109	90	7	97	90.9	70.0	89.0	53/80	30/43	
第101回 平成19年	第3期生 90名	90	12	102	83	5	88	92.2	41.7	86.3	55/80	35/43	
第102回 平成20年	第4期生 88名	88	13	101	81	5	86	92.0	38.5	85.1	71/80	41/43	
第103回 平成21年	第5期生 90名	90	13	103	82	8	90	91.1	61.5	87.4	67/80	40/43	
第104回 平成22年	第6期生 90名	90	14	104	82	8	90	91.1	57.1	86.5	65/80	42/43	
第105回 平成23年	第7期生 97名	96	13	109	89	7	96	92.7	53.8	88.1	55/80	32/43	
第106回 平成24年	第8期生 93名	92	15	107	87	9	96	94.6	60.0	89.7	51/80	25/43	
第107回 平成25年	第9期生 88名	88	12	100	70	6	76	79.5	50.0	76.0	79/80	43/43	
第108回 平成26年	第10期生 101名	99	22	121	89	16	105	89.9	72.7	86.8	73/80	42/43	
第109回 平成27年	第11期生 100名	100	19	119	94	8	102	94.0	42.1	85.7	76/80	42/43	
第110回 平成28年	第12期生 109名	109	15	124	102	7	109	93.6	46.7	87.9	71/80	40/43	
第111回 平成29年	第13期生 115名	114	15	129	107	10	117	93.9	66.7	90.7	36/80	23/43	
第112回 平成30年	第14期生 104名	104	13	117	99	7	106	95.2	53.8	90.6	49/80	25/43	
第113回 平成31年	第15期生 112名	112	10	122	105	6	111	93.8	60.0	91.0	40/80	19/43	
第114回 令和2年	第16期生 102名	101	11	112	96	6	102	95.0	54.5	91.1	63/80	33/43	
第115回 令和3年	第17期生 125名	125	10	135	118	4	122	94.4	40.0	90.4	57/80	32/43	
第116回 令和4年	第18期生 109名	109	14	123	102	5	107	93.6	35.7	87.0	77/80	42/43	
第117回 令和5年	第19期生 124名	124	14	138	121	8	129	97.6	57.1	93.5	37/82	17/43	
合計	3946名	3,936	442	4,378	3,672	255	3,927	—	—	—	—	—	

〔第117回
医師
合格率〕 全 国：91.6%（前年：91.7%）
うち新卒：94.9%（前年：95.0%）

高知大学医学部同窓会ゴルフコンペのご案内

高知大学医学部 OBOG の先生方におかれましてはご清祥のことと存じます。

令和元年に土佐カントリークラブで同窓会ゴルフコンペが行われてから COVID-19 の影響で開催をしばらく見合わせていましたが、今年は8月6日に Kochi 黒潮カントリークラブ太平洋暖流において8組で開催予定です。幹事は9期の橋田正継が務めさせていただきますが、参加頂ける方の確認を以下のサイトから行わせて頂きますのでご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。一旦、6月末に締め切りますが、この会報をご覧になってコンペを知った先生や、来年以降のご案内をご希望する先生はご遠慮なく以下の連絡先にお知らせください。来年以降の幹事の先生も準備しやすいように工夫していますので、ご理解と○×のご記入（未定は△）を頂ければ幸いです。その際にはお名前と何期かを記載願います。組み合わせは OBOG の交流が広がりますよう今回はランダムに決めたいと存じますが、久しぶりの再会を楽しみたいというご意向がございましたら、同組に設定致しますのでご遠慮なくお申し付け下さい。スタート時刻や天候不順による急な中止などもこのページからご確認頂けます。もし参加の有無の公表を控えたい場合や、アクセスが出来ない場合、来年以降にメールなどのご案内がご無用であれば FAX088-872-0262（町田病院）か hashidamynk@me.com へメールをお願い致します。

<https://chouseisan.com/s?h=651dd7661ccd4b629f4268b1235d5b53>



〒780-0935 高知市旭町 1-104 町田病院 橋田正継

子どもの健康と幸せを実現する小児医療



医療法人高杉会
高杉こどもクリニック
〒719-1125 高知市井手585-1 0866-94-8839
ファックス：0866-94-8840
メール：8839@takasugi-kodomo.com

岡山県総社市で小児医療に携わってくれる医師、看護師、医療事務を全国より募集しています。

興味のある方、連絡をください！！

高知医大12期生、ラグビー部OB

医療法人高杉会 高杉こどもクリニック 高杉尚志

医師募集(非常勤・常勤)

整形外科外来を勉強したい方

在宅診療をしたい方(R4年看取り19件)

土佐市・高知市周囲で開業を考えられている方

クリニックホームページよりお問い合わせください

ひろせ整形外科リハビリテーションクリニック

高知県土佐市蓮池1004番地1 院長 廣瀬大祐(6期生)

◎同窓会総会(8月)、大同窓会総会・懇親会(11月)出欠表**○【同窓会総会(8月) 出欠表】**

総 会： ご出席、ご欠席

氏名 _____ 会員番号 _____ S・H _____ 年卒業

メールアドレス: _____

7月28日までにご連絡ください。

.....
大同窓会総会・懇親会に集まりましょう!**○【大同窓会総会・懇親会(11月) 出欠表】**

懇親会： ご出席、ご欠席

氏名 _____ 会員番号 _____ S・H _____ 年卒業

メールアドレス: _____

卒期単位、クラブ単位、教室単位での出席の申込は概算で構いません

卒期単位:(_____ 期生、 _____ 名出席予定)

クラブ単位:(_____ 部、 _____ 名出席予定)

教室単位:(_____ 教室、 _____ 名出席予定)

ご出欠のお返事は、FAX: 088-866-0065 またはメール dosokaij@kochi-u.ac.jp
で8月末までにご連絡ください。

※勤務先や自宅などが変更となった場合は、同窓会事務局まで本用紙でご連絡をお願いいたします。

同窓会高知大学医学部医学科同窓会事務局 行

FAX：088-866-0065

メール：dosokaij@kochi-u.ac.jp

【勤務先や自宅などが変更となった場合は、本用紙でご連絡をお願いいたします。】

ご氏名	会員番号	S・H	年卒業
勤務先名			
勤務先住所	〒 TEL		
自宅住所	〒 TEL		
その他連絡先（実家など）	〒 TEL		
メールアドレス			
【ご意見等】			

《事務局からのお知らせ》

会費納入のお願い

同窓会会費は終身会費で5万円です。未納の方は、下記口座への納入をお願いいたします。

【郵便局からのお振込み】

口座番号:01680-2-130874 高知大学医学部医学科同窓会

【他銀行からのお振込み】

店名 : 一六九店 預金種目 : 当座

口座番号 : 0130874 高知大学医学部医学科同窓会

参考までに、令和4年度同窓会の活動実績は次のとおりとなっております。

[在学生への支援]

- ・医学部学生生活支援事業への補助(経済的に困窮している学生に対する支援金)
- ・医学科教育設備への支援 ・医師国家試験対策経費への補助 ・白衣の贈呈(4年生臨床実習開始時) ・コロナウイルス感染対策経費 ・卒業試験対応への支援 ・卒業記念品の贈呈など

[卒業生への支援]

- ・同窓会会報(やまもも)や「おこうだより」の送付 ・高知県内での卒後研修への支援 ・OBとの懇親会及び進路相談 ・学会等主催への支援事業 ・県外支部会への支援(感染防止のため中止) など
- [高知県内での研究活動への支援] ・学内研究発表会(KMS Research Meeting)での同窓会賞

【医学科同窓会会員の皆さまへ】団体勤務医師賠償保険のご案内

高知大学医学部医学科同窓会では、勤務医師賠償責任保険を団体として損保ジャパンと契約しています。現在、約220名の加入者があり、保険料について団体割引15%(令和5年度)の適用を受けております。

- 団体割引は、本団体契約の前年のご加入実績により決定しています。次年度以降、割引率が変更となることがありますので、あらかじめご了承ください。
- この案内は勤務医師賠償責任保険の概要を説明したものです。詳しい内容につきましては、下記取扱代理店または引受保険会社営業店までご連絡ください。

<ご参考>

補償内容(保険金額)と保険料

契約型	医療上の事故		保険料
	対人1事故につき	対人1年間につき	
100型	10,000万円	30,000万円	1年間 一括払 43,206円
200型	20,000万円	60,000万円	54,791円
300型	30,000万円	90,000万円	66,300円



【取扱代理店】 はらだ保険企画 〒780-0063 高知市昭和町10番5号

TEL: 088-823-7152 携帯: 090-4780-6362

メール: harada-hokenkikaku@n1003905.insurance-agt.ne.jp

【引受保険会社】 損害保険ジャパン株式会社 高知支店高知支社

〒780-0870 高知市本町2-1-6